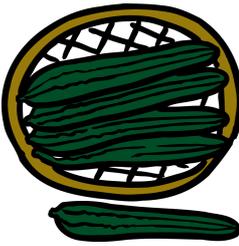
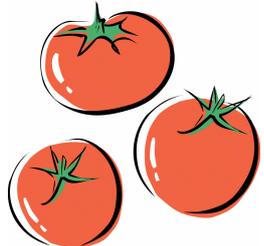
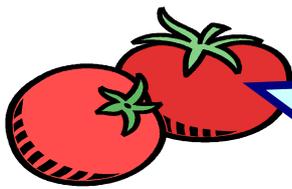


野菜の作業

梅雨明け後はダニやアブラムシ等の害虫が増加します。
畑を良く観察し適期防除を行いましょう！

種まき	定植 (植付け)	栽培のポイント																	
<ul style="list-style-type: none"> ・ホウレンソウ ・コマツナ ・ニンジン ・ダイコン ・カブ 	<ul style="list-style-type: none"> ・チンゲンサイ ・トマト (抑制栽培) など 	<p>【スイートコーンの害虫防除】 直売センターの人気者！ スイートコーンの害虫を防ぎましょう！ アワノメイガ 蛾の幼虫が俵の部分を食べます。 スイートコンの生育ステージに応じて散布を行うと適切な防除ができます！</p> 																	
	<p style="text-align: center;">収 穫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホウレンソウ ・青ジソ ・スイートコン ・ピーマン ・キュウリ ・トマト ・ユウガオ ・ジャガイモ など他多数！ 	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>薬 剤 名</th> <th>散 布 時 期</th> <th>倍 率 等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>ダイアジノン粒剤 5</td> <td>雄穂が出だした頃 (収穫 14 日前まで)</td> <td>500 g / a</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>アグロソリン乳剤</td> <td>雄穂が出揃った頃 (収穫 7 日前まで)</td> <td>2,000 倍</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>トレボン乳剤</td> <td>雌穂が開花した頃 (収穫 7 日前まで)</td> <td>1,000 倍</td> </tr> </tbody> </table>				薬 剤 名	散 布 時 期	倍 率 等	1	ダイアジノン粒剤 5	雄穂が出だした頃 (収穫 14 日前まで)	500 g / a	2	アグロソリン乳剤	雄穂が出揃った頃 (収穫 7 日前まで)	2,000 倍	3	トレボン乳剤	雌穂が開花した頃 (収穫 7 日前まで)
	薬 剤 名	散 布 時 期	倍 率 等																
1	ダイアジノン粒剤 5	雄穂が出だした頃 (収穫 14 日前まで)	500 g / a																
2	アグロソリン乳剤	雄穂が出揃った頃 (収穫 7 日前まで)	2,000 倍																
3	トレボン乳剤	雌穂が開花した頃 (収穫 7 日前まで)	1,000 倍																
<p>【ニンジンの種まき】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニンジンは根が石や肥料に直接当たると又根 (岐根) になりやすいので、種まきの1週間前には㎡当たりサンライム 200 g、堆肥 3 kg、化成肥料 100 g を施し土づくりを行いましょう。 ・蒔き床が乾燥している場合は、事前に充分灌水をし、覆土は浅くし、発芽するまで敷ワラをして乾燥を防ぐと発芽が良好になります。 ・品種 (おすすめの品種) 短根種：向陽2号・黒田5寸 ミニ種：ベビーキャロットピッコロなど 長根種：金時など 		<p>【キュウリの管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この時期の黒マルチは地温が上がり過ぎ根を弱らせますので、上に敷ワラをし地温を下げましょう。 ・過繁茂は、うどんこ病やべと病を助長します。主枝の展開葉が20枚以上になったら、下葉掻きを行い、健全な葉に十分に日光が当たるようにします。(葉掻きは1回当たり1~2枚とします。) ・追肥とあわせ灌水を行い、上手に草勢をコントロールして下さい。 																	
		<p>【トマトの管理】</p> <p>梅雨が明け高温になると、裂果や尻ぐされ果等が増加します。 「裂果」・・・急激な水分や気温の変化が原因 対策→適度な灌水や寒冷紗による遮光が効果的です。 「尻ぐされ果」・・・カルシウム (石灰) の不足により発生する整理障害 対策→発生前から塩化カルシウム (カクロン等) の200倍液を葉面散布すると発生が軽減されます。 (石灰が充分にあっても尻ぐされが多い場合は水分不足が原因です。灌水を丁寧に行いましょう！)</p> 																	

トマト
ひとくちメモ



【トマトの故郷は？】

トマトは南米のアンデス山脈が原産。極めて雨が少ない地域ですのでトマトは雨が嫌い！雨よけ栽培に適するの分りますね！

【トマトで料理の腕を上げよう！】

ヨーロッパには「トマトの時期にはへたな料理は無い」と云う諺があるとか…。食物の味を美味しくする要素の一つグルタミン酸をトマトは多く含んでおり、真っ赤に熟すほどその含有量も増します。完熟トマトを2～3個加えたシチューは一味違いますよね。

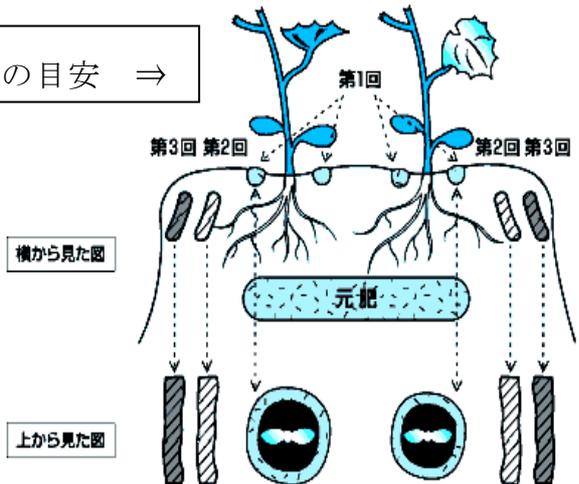
果菜類の追肥
のポイント

キュウリ追肥位置の目安 ⇒

キュウリ、トマト、ナスなどの果菜類も気温の上昇に伴い生育が旺盛になり、春先に与えた元肥が切れてきますので追肥で栄養を補います。

【果菜類追肥のポイント】

- 1 追肥適期を逸しないこと
- 2 即効性の肥料（わかみどり等）を用いること
- 3 吸収しやすい位置に施用すること

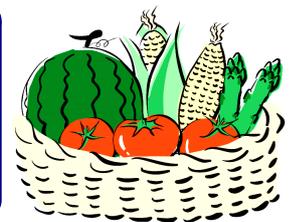


品目名	追肥開始の目安等	10㎡当たりの追肥量 (追肥化成：わかみどり等)
キュウリ	収穫が始まったら10日おきに施用	1回に200g程度×6回程
ナス	収穫開始より若干前から10日おきに施用	1回に200g程度×8回程
トマト	第一果房の実がピンポン球程度になったら施用	1回に400g程度×4回程

※) 肥料は水に溶けて根から吸収されます。追肥と共に灌水や敷藁も行いましょう！

※) 乾燥が続く場合は「くみあい液肥」を300～500倍程度に希釈し灌水を兼ねて施用しましょう。

質問コーナー 新鮮で良い品を消費者に提供したいと思っていますが…。どのような品をA級・B級として扱えば良いのでしょうか？



一般には、下記表の大きさの規格に合うもので病虫害やその他の損傷が無いものがA級品、病虫害やその他の損傷が少ないもので、A級品に次ぐものがB級品として扱われます。直売所では目安として活用して下さい。

野菜の種類	一般的な大きさ（規格）の目安				備考
	2L	L	M	S	
トマト	250g以上	190～249g	150～189g	149g以下	花落ちの後が大きいものはB級
ピーマン	31g以上	23～30g	M級：22g以下		中型種（京波等の品種）
キュウリ	L級：120g以上		100～119g	99g以下	曲がり1cm以内がA級
ナス	L級：75g以上		60～74g	59g以下	色艶も選考基準
スイートコーン(ハニー系)	420g以上	約360g	M級：約320g		先端不稔の程度も選考基準
玉ねぎ	9cm以上	7.5～8.9cm	6.5～7.4cm	6.4以下	←横径（cm）
ばれいしょ	220g以上	170～219g	120～169g	119g以下	←メークイン以外の品種（男爵等）

【以上、技術事項についての作成協力】 上小農業改良普及センター（担当：白石主査 電話 25-7157）